

## 日本精神障害者リハビリテーション学会 実践賞委員会委員の公募について

日本精神障害者リハビリテーション学会実践賞委員会は、これまで国内で精神障害者リハビリテーションあるいは精神保健サービスに尽力し、成果を上げてこられた機関・団体の素晴らしい実践に光をあて、2020年まではベストプラクティス賞として、2022年からはIPPO賞として表彰しています。実践賞委員会では、受賞機関・団体の選考について一緒に活動していただく委員（若干名）を公募いたします。皆様のご応募をお待ちしております。

### 応募方法

ご応募いただける方は、次ページの応募フォームにご記入いただくか、学会ホームページより応募フォームをダウンロードして必要事項をご記入の上、2024年7月31日までに実践賞委員会宛て（japr.bp@gmail.com）にお送りください。

### 具体的な活動内容

- 年間4回程度のZOOMミーティングへの参加
  - IPPO賞の受賞機関・団体の選考
  - 委員会の所轄事項に関する検討
  - 任期は2024年9月1日～2027年3月31日までとなります。
- ※ 給与や謝金等のお支払いはありません。

### 申し込みができる方（下記を満たす方）

- 精神障害者リハビリテーション・精神保健サービスの実践に関心のある方
- EメールおよびZOOMの双方が使える方
- ワードやエクセル、PDFなどの書類ファイルをみることができ環境にある方
- 本委員会の活動の趣旨を鑑み、当事者の方、ご家族の方、支援者の方からのご応募を特に歓迎いたします。

### 委員の決定と連絡について

- 応募フォーム（お申込）の内容やお立場のバランスについて委員会内で協議し、その後、理事会の審議・承認を得たうえで委員となる方を決定させていただきます。応募者全員が委員になるとは限りません。
- 上記の結果は、Eメールにて各応募者にお知らせさせていただきます。

2024年6月  
日本精神障害者リハビリテーション学会  
実践賞委員会 委員長 千葉理恵

